

商工部会の活動について

商工部会は、技術士専門部門20部門のうち、建設関連部門（建設部門、上下水道部門、農業部門（農業土木）、森林部門（森林土木）、応用理学部門（地質））を除いた17部門の資格を持つ会員で構成されている部会で、現在は、**機械、化学、金属、衛生工学、農業、森林、水産、生物工学、環境、情報工学、電気電子**の11部門32名で構成されています。

この部会の特徴は、何といたってもその多様性です。生物系、農学系、工学系、環境系。ありとあらゆる分野が揃っており、毎年開催している部門別プレゼンテーションでは、つねに新しい刺激や驚きを感じることが出来ます。

部会運営もオープンで、行事には、いつも建設部門のメンバーにも多数参加頂いております。

このところ定例的に開催している行事に「部門別プレゼンテーション」と「コーヒーブレイク」があります。

年一回開催している「部門別プレゼンテーション」は、巡番に各部門のメンバー4～5名が、自分の部門に関連するタイムリーな話題提供や、現在の研究課題や目標等をパワーポイント等を使って発表していくもので、15分程度の発表ながら、興味深い情報に接することができ、毎回大好評です。また、発表の後は、懇親会を設定し、さらに深い意見交換の場を提供しています。

もう一つの行事は、今年から始めた「コーヒーブレイク」です。これは、3ヶ月毎に年4回開催することを目標にしており、市内の喫茶店に部会員が集まり気軽な情報交換を行う場所です。メインは、参加者各自の近況報告で、参加者は必ず話題提供をしなければなりません。発言には、必ずコメントがあり、業務上の課題から、プライベートまで、ちょっとしたアドバイスや情報が、行き詰まっていた仕事の方向を修正してくれることもあります。また、部会行事の企画やアイデアもここから生まれることが多く、結果的には、部会の運営委員会的な機能も併せ持つことになっています。なお、コーヒー代は、技術士会本会から頂いた活動資金を活用させて頂いておりますので、お気軽に多数の会員にご参加頂けたら幸いです。



このほか今年度は、県南でのサテライトオフィスの見学会、意見交換会も計画しています。もちろん、海の幸を堪能する場も設けたいと思っています。商工部会員はもちろん、建設部会の方も遠慮なくご参加をお願いします。

(部会長 早田 健治)